



2016年11月10日  
朝日放送株式会社

平成 28 年度日本民間放送連盟賞でABCラジオの3作品が入賞

ABCラジオの3作品が日本民間放送連盟賞のラジオCM第1種（20秒以内）とラジオCM第2種（21秒以上）で最優秀をダブル受賞し、またラジオ教養部門では優秀を受賞しました。ラジオCM部門の最優秀ダブル受賞はABCラジオでは初となります。

■ラジオCM第1種（20秒以内）最優秀受賞の作品について

「伊藤ハム 元祖あぶり焼きキッチン／アプリ篇」20秒

二人の女性の何気ない会話。流行りのレシピ検索アプリを勧める女性に対し、自分が献立に困ったときはこれ、と相手の女性を取り出したのは「元祖あぶり焼きキッチン」。冷蔵庫にあれば、食卓のメニューが広がり、日々の献立づくりに役立つことをアピールしている。「アプリより、あぶり」というインパクトのあるコピーによって二人の女性の会話が商品名に直結するという構成が見事であると評価された。

■ラジオCM第2種（21秒以上）最優秀受賞の作品について

「ライオン グロンサン強力内服液／やるしかない篇」120秒

朝、若手社員が出社すると、別室に怒った取引先が。怒りの理由は、若手社員が取引先に誤送信した、ほとんど悪口のようなメール。「先輩の言っていたとおり～」との内容で、先輩まで巻き込まれてしまう。ゆとり世代の若手社員と、少し頼りない先輩の掛け合いが笑いを誘い、謝るのもパワーがいるからグロンサンで乗り切る、という斬新な展開が評価された。

■ラジオ教養部門優秀受賞の作品について

「住太夫の大大阪」

放送日・・・2016年5月29日 21:00～22:00

人形浄瑠璃文楽の人間国宝、竹本住太夫さんは大正13年、堂島の生まれ。関東大震災の後、多士済々な演芸人が日々しのぎを削っていた「大大阪」時代を「情緒があり、料理も高級から大衆まで大阪らしい味があり、人間ものんびりしていた」と穏やかに語る。当時の貴重な音源を住太夫さんの思い出とともに紹介する。

豊富な資料で現在のイメージと異なる「大大阪」を掘り起こして、後世に伝えたい内容となっているとの評価を受けた。

\*なお、この作品は平成28年度文化庁芸術祭参加作品として、2016年11月26日（土）午後9時05分より再放送する予定です。